

(参考様式6)

農山漁村振興交付金（農山漁村活性化整備対策）
事業活用活性化計画目標評価報告書

令和 元年 9月10日作成

活性化計画名	中里第2地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
佐世保市（代表） 長崎県	422029 42	1 2	H26～H28	H26～H27
活性化計画の区域				
長崎県佐世保市中里第2地区				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率（%） B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保。	6.1ha	6.1ha	100.0%	

（コメント）

農業用排水施設の整備・保全により条件整備され機能が確保された農地の面積において、目標値6.1haに対し、実績値6.1haと目標を達成しており、農業用排水施設の整備による継続的に安定した営農の実現が図られることで、農業者の定住化の促進に寄与した。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
基盤整備 （農業用排水施設）	農業用用水路L=212m			佐世保市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
佐世保市	平成26年度	平成27年度	平成28年3月31日	
事業の効果				
この事業により、施設の維持管理労力の軽減と営農条件の改善ができ、生産性の効率的かつ安定的な営農が可能となった。				

3 総合評価

(コメント)

農地面積は目標値6.1haに対し、実績値6.1haと目標を達成した。

活性化計画の目標とした定住人口2,500人台の維持については、計画実施前(平成25年4月)の2,511人から実施後(平成31年4月)は2,550人となり2,500人台の維持を達成しており、本事業による営農条件の改善は地域の定住等の促進に一定の成果を上げている。

今後も、本事業による農業用水の安定確保により、維持管理作業の効率化から生産性の向上による経営の安定と経営意欲の向上を図り、後継者の確保、新規参入者の受入など定住人口減少の抑制を図り、持続的可能な農業の展開と定住促進により地域の維持及び活性化を目指していきたい。

4 第三者の意見

(コメント)

本活性化計画の目標は、頭首工整備(農村地域防災減災事業:農業用河川工作物等応急対策事業)と合わせて、農業用排水施設の整備を行う事により、安定した営農が確立され、地域内の定住化を促進することであり、人口の推移は2,500人台が維持されており、目標は達成されている。

長崎県県北地域の環境に係る情報協議会委員(農業農村整備関係代表) 松本 拓徳